

# 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 平和 URL https://www.heiwanet.co.jp/ コード番号 6412

(役職名) 代表取締役社長

代表者 (氏名) 嶺井 勝也

問合せ先責任者 (役職名) ディー (氏名) 小祝 隆 TEL 03-3839-0701 ゼネラルマネージャー

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 一

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	34, 942	0.6	7, 491	△4.6	7, 436	△5.0	4, 943	△7.7
2023年3月期第1四半期	34, 731	8. 4	7, 855	79. 9	7, 827	80. 7	5, 355	103. 4

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期

5,142百万円 (△0.1%)

2023年3月期第1四半期

5, 150百万円 (88.7%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期第1四半期	50. 13	_
2023年3月期第1四半期	54. 30	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	418, 763	232, 201	55. 4	2, 354. 32
2023年3月期	423, 727	231, 005	54. 5	2, 342. 18

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期

232, 201百万円 2023年3月期 231, 005百万円

# 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2023年3月期	_	40.00	_	40.00	80.00		
2024年3月期	-						
2024年3月期(予想)		40.00	_	40. 00	80.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

# 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	<b>河益</b>	経常和	引益	親会社株芸		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154, 600	8. 7	30, 000	11.5	28, 700	7. 8	21, 000	1. 5	212. 92

### (注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

当社グループは、業績管理を年次で行っていることから、通期連結業績予想のみを開示しております。

## ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料 P. 6 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記 事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	99, 809, 060株	2023年3月期	99, 809, 060株
2024年3月期1Q	1, 181, 325株	2023年3月期	1, 180, 597株
2024年3月期1Q	98, 628, 053株	2023年3月期1Q	98, 631, 299株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
  - 1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の 業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に 当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想 などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。
  - 2. 四半期決算補足説明資料は当決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載します。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

遊技機業界におきましては、パチスロ機は6.5号機及びスマートパチスロの稼働が引き続き好調に推移し、一方でパチンコ機は定番機種の稼働は安定しているものの、新機種の稼働は伸び悩みました。その結果、パチンコホールはパチンコ機に比べ稼働の良いパチスロ機の購入を優先する状況にあります。

ゴルフ業界におきましては、市場の動向は引き続き好調に推移したものの、5月、6月に雨が多く台風の影響等もあり、来場者数は減少傾向となりました。顧客単価は、旺盛なゴルフプレー需要を反映し上昇傾向で推移しております。

このような経営環境下、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高34,942百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益7,491百万円(前年同期比4.6%減)、経常利益7,436百万円(前年同期比5.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益4,943百万円(前年同期比7.7%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### (遊技機事業)

遊技機事業におきましては、パチンコ機は「ルパン三世 THE FIRST」、「バイオハザード RE:2」等を発売し、販売台数10千台(前年同期比6千台減)、パチスロ機は「主役は銭形4」を発売し、販売台数11千台(前年同期比5千台増)となりました。

売上高及び利益面につきましては、パチスロ機の販売台数が増加したものの、パチンコ機の販売台数が伸び悩んだため、前年同期比で減収、減益となりました。

以上の結果、売上高9,304百万円(前年同期比4.9%減)、営業利益1,519百万円(前年同期比34.8%減)となりました。

#### (ゴルフ事業)

ゴルフ事業におきましては、競合他社との差別化を図る施策として、夏の暑さ対策として好評の送風機付ゴルフカート「Cool Cart」及びPGMサポートプロと一緒にプレーしながらワンポイントレッスンを受けられるサービス「withGolf」について導入・開催を拡充いたしました。また、収益構造改善の一環として、ビジターのロッカー利用の選択制、フェアウェイカート乗入の有料化、バッグ割増料金の変更等の施策を導入いたしました。

売上高につきましては、5月、6月の大雨や、台風の影響により来場者数は前年同期比で減少いたしましたが、 収益構造改善の施策の奏功や、旺盛な需要を取り込んだ価格設定を行うことで顧客単価は上昇し、また、前期に取 得したゴルフ場が貢献したことにより、前年同期比で増収となりました。利益面は売上高の増加に加え、水道光熱 費の減少等により増益となりました。

以上の結果、売上高25,638百万円(前年同期比2.8%増)、営業利益6,655百万円(前年同期比6.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ4,963百万円減少し、418,763百万円となりました。原材料及び貯蔵品が1,155百万円増加する一方、有価証券(投資有価証券含む)が3,506百万円、現金及び預金が1,424百万円、受取手形及び売掛金が1,079百万円減少しております。

#### (負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ6,159百万円減少し、186,562百万円となりました。未払法人税等が2,001百万円、支払手形及び買掛金が1,684百万円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)が1,567百万円減少しております。

#### (純資産の部)

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の組み入れにより利益剰余金が4,943百万円増加する一方、剰余金の配当により利益剰余金が3,945百万円減少したこと等により、前連結会計年度末より1,195百万円増加し、232,201百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の54.5%から55.4%となっております。

# (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した連結業績予想から変更はありません。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:	百万円)

	2525.41 4 244 10	(中位:日万日)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36, 816	35, 391
受取手形及び売掛金	7, 421	6, 341
電子記録債権	933	845
有価証券	30, 900	27, 119
商品及び製品	2, 385	1, 959
原材料及び貯蔵品	11, 079	12, 234
その他	7, 345	7, 509
貸倒引当金	△259	△263
流動資産合計	96, 622	91, 138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	63, 920	63, 533
土地	216, 523	216, 546
その他(純額)	13, 223	14, 183
有形固定資産合計	293, 667	294, 262
無形固定資産		
のれん	5, 622	5, 530
その他	4, 151	4,077
無形固定資産合計	9, 774	9, 608
投資その他の資産		
投資有価証券	10, 834	11, 109
その他	13, 046	12, 862
貸倒引当金	△217	△217
投資その他の資産合計	23, 662	23, 753
固定資産合計	327, 105	327, 625
資産合計	423, 727	418, 763
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 891	2, 207
電子記録債務	8, 150	8,870
1年内返済予定の長期借入金	31, 419	30, 892
未払法人税等	3, 812	1,810
引当金	1, 371	579
その他	20, 813	19, 289
流動負債合計	69, 459	63, 649
固定負債		
長期借入金	75, 352	74, 312
退職給付に係る負債	5, 540	5, 532
その他	42, 369	43, 067
固定負債合計	123, 262	122, 912
負債合計	192, 721	186, 562
	<del></del>	

		(
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16, 755	16, 755
資本剰余金	54, 863	54, 863
利益剰余金	159, 717	160, 716
自己株式	△1, 354	$\triangle 1,355$
株主資本合計	229, 982	230, 979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 166	1, 355
退職給付に係る調整累計額	$\triangle 142$	△133
その他の包括利益累計額合計	1, 023	1, 222
純資産合計	231, 005	232, 201
負債純資産合計	423, 727	418, 763
_		

# (2)四半期連結損益及び包括利益計算書 (第1四半期連結累計期間)

		(単位・日ガ門)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
	34, 731	34, 942
売上原価	22, 005	22, 427
売上総利益	12, 725	12, 515
販売費及び一般管理費	4, 869	5, 024
営業利益	7, 855	7, 491
営業外収益		
受取利息	17	21
受取配当金	67	16
受取保険金	46	2
売電収入	44	38
固定資産売却益	112	0
その他	95	57
営業外収益合計	382	136
営業外費用		
支払利息	96	97
支払手数料	7	7
固定資産除却損	207	4
その他	98	81
営業外費用合計	410	191
経常利益	7, 827	7, 436
特別利益		
特別利益合計		_
特別損失		
特別損失合計		_
税金等調整前四半期純利益	7, 827	7, 436
法人税等	2, 472	2, 492
四半期純利益	5, 355	4, 943
(内訳)	<u> </u>	•
親会社株主に帰属する四半期純利益	5, 355	4, 943
その他の包括利益	,	,
その他有価証券評価差額金	△208	189
退職給付に係る調整額	3	9
その他の包括利益合計	△204	198
四半期包括利益	5, 150	5, 142
(内訳)		·
親会社株主に係る四半期包括利益	5, 150	5, 142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

#### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期 純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じる方法によっております。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	ā	報告セグメント		=121 <b>a</b> by <b>4</b> 25	四半期連結 損益及び包
	遊技機事業	ゴルフ事業	計	調整額 (注) 1	括利益計算 書計上額 (注) 2
売上高					
一時点で移転される財	9, 785	22, 780	32, 565	_	32, 565
一定の期間にわたり移転される 財	_	2, 165	2, 165	_	2, 165
顧客との契約から生じる収益	9, 785	24, 945	34, 731		34, 731
外部顧客への売上高	9, 785	24, 945	34, 731	_	34, 731
セグメント間の内部売上高又は 振替高	0	0	1	Δ1	_
111-1	9, 785	24, 946	34, 732	△1	34, 731
セグメント利益	2, 332	6, 252	8, 584	△728	7, 855

- (注) 1. セグメント利益の調整額△728百万円には、セグメント間取引消去1百万円及び配賦不能営業費用 △730百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、提出会社の管理部門に係る費用であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益及び包
	遊技機事業	ゴルフ事業	計	神雀碩 (注) 1	括利益計算 書計上額 (注) 2
売上高					
一時点で移転される財	9, 304	23, 246	32, 550	_	32, 550
一定の期間にわたり移転される 財	_	2, 392	2, 392	_	2, 392
顧客との契約から生じる収益	9, 304	25, 638	34, 942	_	34, 942
外部顧客への売上高	9, 304	25, 638	34, 942	_	34, 942
セグメント間の内部売上高又は 振替高	_	0	0	△0	ı
計	9, 304	25, 639	34, 943	△0	34, 942
セグメント利益	1, 519	6, 655	8, 174	△683	7, 491

<sup>(</sup>注) 1. セグメント利益の調整額 $\triangle$ 683百万円には、セグメント間取引消去1百万円及び配賦不能営業費用  $\triangle$ 685百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

<sup>2.</sup> セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。